

# 10月29日(金)受渡分 各社提出データ

【スポット市場価格】

・北海道、東北、東京、中部、北陸、関西、中国、四国、九州エリアプライス最高値:30.59円/kWh(18時~18時半)

(単位: GWh)	北海道電力	東北電力	東京電力 エナジー パートナー	中部電力 ミライズ	JERA	北陸電力	関西電力	中国電力	四国電力	九州電力
①売り入札量(※1) = a-b-c	25.9	18.7	97.2	7.6	70.8	8.9	123.0	6.1	0.0	55.8
売り入札総量 a	31.6	38.5	167.7	41.3	70.8	30.6	125.3	6.7	17.1	97.5
GB高値買い入札量 b	4.8	8.8	32.6	32.7	0.0	5.7	0.0	0.0	7.2	30.4
間接オークション等売り入札量(※2) c	1.0	11.0	37.9	1.0	0.0	16.0	2.2	0.6	9.9	11.3
②実質買い約定量(GB及び間接オ以外の買い) = a-b-c	0.0	8.5	1.2	36.8	31.6	10.1	4.3	5.8	5.4	0.0
買い約定量 a	5.7	35.7	88.7	74.3	31.6	20.8	99.8	33.2	27.3	47.1
GB買い約定量 b	4.8	14.0	49.6	36.4	0.0	9.0	69.8	0.1	7.2	41.4
間接オークション買い約定量 c	0.9	13.1	37.9	1.1	0.0	1.7	25.8	27.2	14.7	5.7
③供給力(設備容量から出力停止等を控除もの)	96.8	224.1	719.6	320.9	810.3	102.9	421.9	181.9	88.5	278.3
出力停止等	100.2	217.2	35.1	0.0	750.3	77.0	216.9	120.7	23.6	189.3
④自社小売需要等 = a+b+c	62.3	204.9	533.4	289.8	700.8	99.9	286.8	149.3	75.2	204.1
需要見込み(自社小売分) a	57.8	185.1	469.2	283.6	0.0	81.6	257.0	127.1	61.9	183.9
需要見込み(他社卸分) b	4.5	17.6	38.8	6.2	700.8	17.8	29.8	15.4	10.9	13.6
需要(揚水動力等) c	0.0	2.1	25.4	0.0	0.0	0.5	0.0	6.7	2.4	6.7
⑤出力制約	8.3	2.3	86.1	20.7	38.7	3.8	9.4	25.8	17.4	18.1
⑥予備力	0.3	-1.8	2.9	2.8	0.0	0.0	2.6	1.3	0.6	1.9
⑦入札可能量(供給力-自社小売需要等-出力制約-予備率) =③-④-⑤-⑥	25.9	18.7	97.2	7.6	70.8	-0.8	123.1	5.5	-4.7	54.1
⑧入札可能量と売り入札量の差 = ⑦-①	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-9.7	0.0	-0.6	-4.7	-1.7
需要見込み(自社小売分 スポット時点) A	57.84	185.12	469.21	283.60	-(対象外)	81.56	257.01	127.14	61.9	183.85
需要見込み(自社小売分 前日17時時点) B	57.83	183.61	465.30	280.69	-(対象外)	81.49	255.68	127.77	61.6	183.95
需要見込み(自社小売分 GC時点) C	58.34	183.52	459.70	280.58	-(対象外)	81.20	255.68	128.09	61.6	183.80
需要実績(自社小売分 速報値) D	61.33	181.23	462.58	279.41	-(対象外)	80.68	251.08	130.38	60.9	178.97
乖離率(%) スポット時点見込み↔実績(速報値) =(A-D)/D	-5.7%	2.1%	1.4%	1.5%	-(対象外)	1.1%	2.4%	-2.5%	1.7%	2.7%
乖離率(%) GC時点見込み↔実績(速報値) =(C-D)/D	-4.9%	1.3%	-0.6%	0.4%	-(対象外)	0.6%	1.8%	-1.8%	1.2%	2.7%

※1 売り入札量: 既存契約等の特定の売り先が決まっているもの(グロス・ビディングの高値買い戻し分、間接オークションの売り入札分、先渡市場やBL市場の既約定分等)を控除したもの

※2 間接オークション等売入札量: 間接オークション売り入札量に加え、BL市場、先渡市場での取引を行っている場合には、その約定分が含まれる。

※3 本表では、日次での諸元の合計値から入札可能量を計算。コマ単位での入札可能量が負の際に、売り入札量がゼロとなる場合もあるため、日次での売り入札量と入札可能量の合計値には差異が生じる。

※4 乖離率: 需要見込みおよび需要実績の日毎の合計値より算出

(出典) 各社提出データより事務局作成